

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

済生会熊本病院 連携広報紙

# soikuru

サイクル

CONTENTS

トピックス

8月外来医師一覧表

休診のお知らせ

紹介方法のご案内

地域の医療機関の紹介

SAIKURUとは

地域及び連携医療機関とのつながり(サークル、サイクル)を大事に、患者さんを中心とした医療を提供していきたいという意味を込めています。

## 経皮的僧帽弁接合不全修復術

熊本初! 九州2施設目の認定

重症な僧帽弁閉鎖不全症へのカテーテル治療が可能になりました。

適応

moderate, severeの僧帽弁閉鎖不全症(機能性, 器質性いずれも)

年齢や併存症のため手術が困難と思われる患者さん

※精密検査の結果、僧帽弁狭窄症(MVA3cm以上)がある方、左室駆出率が30%未満(負荷エコーで30%未満の方含む)は他の治療方法を検討いたします。



### MitraClipを用いた『経皮的僧帽弁接合不全修復術(TMVr)』が新たな選択肢に加わりました

当院ではMICS(小切開心臓外科手術)を積極的に行い、良好な僧帽弁形成術の成績を収めていますが、それでもカバーできないUnmet medical needsに対し、MitraClipを用いたTMVrを選択いたします。

当治療方法は経食道心エコーガイドに実施されるため、全身麻酔による手技となります。大腿静脈アプローチ、心房中隔穿刺を行い、僧帽弁に対してクリップをかけ、僧帽弁逆流を制御します。

#### ■当院における調査結果 -僧帽弁閉鎖不全症と心不全-

当院へ入院した約1,000例の心不全患者

17.6%に  
moderate以上の  
僧帽弁逆流症を合併

8.9%の  
moderate以上の  
大動脈弁狭窄症を合併

しかし…多くは高齢者(中央値83歳)

様々な併存症を  
有する方も多く…

心房  
細動

肺疾患

慢性  
腎臓病

脳血管  
障害

これまで、多くの方は開心術に踏み込まず、薬剤介入による経過観察を行っていました

そのような中、MitraClip®を用いた「経皮的僧帽弁接合不全修復術」が開発されました

- 海外では6万例を超える施行実績
- 日本では4月から施行可能に
- 厳しい施設認定基準のクリアが必要
- ハートチームによる治療体制が必要

当院では、心臓外科手術/心不全診療/TAVIの実績、また、ハートチームによる診療体制を評価され、国内でも治験施設に次ぐ早さで(九州で2施設目)実施施設に認定されました。熊本県内では唯一の認定治療施設です。

入院期間について

・病状が安定している症例では5日間程度の入院期間を想定しています。  
・心不全の薬物治療の追加が必要な症例では、前後に入院期間を延長することがあります。

ご紹介いただきましたら、ハートチームで患者さんにベストな治療方針を検討します。  
心エコーが可能な施設からは、CD/DVDでの心エコーコンサルトもお受けします

## ○ 患者さんのご紹介方法

step  
01

### 患者紹介FAX依頼書 (兼診療情報提供書)を FAXにて送信ください

- 外来紹介センター (FAX番号：096-351-8697)へ送信ください。
- 所定の様式もご準備しております。ホームページからダウンロード可能です。

済生会熊本 患者紹介

検索

step  
02

### 済生会より 確認のお電話の後、 予約票をFAX致します

- 注意事項が添付される場合があります。見落としのないよう、ご注意ください。
- ご希望内容・受診科によっては予約調整にお時間がかかる場合がございます。

step  
03

### 患者さんに ①患者紹介FAX依頼書 (兼診療情報提供書) ②予約票 をお渡しください。

- 当日も必要な書類になります。上記2点を必ず患者さんにお渡しください。

予約当日は、①「保険証」 ②「診療情報提供書」 ③「予約票」を持参の上、  
ご予約時間に紹介受付(101番)にお越しいただくよう、ご案内ください。

※検査のみの予約の場合、画像診断専門医が読影を行い、レポートをお返しいたします。

※対象…CT、MRI、RI(骨・Ga・肝臓・心臓・その他)、骨密度測定、腹部エコー

※CT、MRI検査で造影を希望される場合は、造影剤アレルギー等について事前にご説明をお願いいたします。